

提案者 一般社団法人日本教育工学振興会

事業概要 教育分野における最先端ICT利活用に関し、クラウドコンピューティングや多種多様な端末を活用した低廉でアクセシビリティの高い持続可能な全国普及モデルの検討と開発（評価版）を行い、検証する。

学習用クラウドサービス

HTML5で作成された
デジタル教科書・教材・指導用映像等

小学校・中学校・高等学校・特別支援学校
国語・算数・社会・理科・外国語・・・

副教材・ドリル・
指導書・映像資料など



デジタル教材コンテンツ
作成ツール

マルチデバイスに対応した
自作教材作成

教育支援システム連携

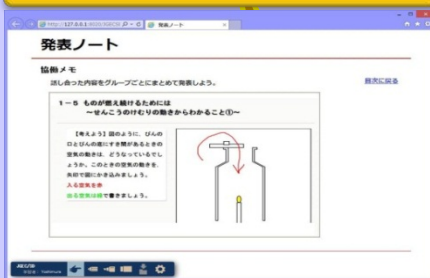
教育用コンテンツ管理
教育用アプリケーション管理
学習データ管理
デジタルコンテンツ配信

校務支援システム連携

コンテンツ配信

多種多様な
端末の選択肢

HTML5コンテンツ



共通プラットフォーム

学校でも、家庭でも、地域でも、あらゆる学
習場面に応じたユビキタスに利用可能な
共通プラットフォーム

多大な負荷に耐えら
れるスケーラビリティ

コンテンツ等の
規格の共通化

国際規格の積極的採用

ウェブアプリケーション

各種 WEB ブラウザ

OS (Windows、iOS、Android)

タブレット端末

デバイスやOSに関わらず、
ブラウザ環境から利用が可能



児童・生徒 一人一台
タブレット端末の活用

学習履歴DB
の活用

緊急一斉通報



ICTを活用した
協働学習等の実践



学校間連携
交流授業

学校・協働学習

無線LAN



IWB(電子黒板)

端末やIWBなど周辺機器
を含めたインターフェースや
操作性の統一

特別支援対応教材

全ての教材がアクセシ
ビリティガイドラインに準拠

BYOD

個人所有端末も
セキュアに利用

シングルサインオンにより
シームレスなサービス

家庭・通信教育



家庭学習でICT活用
宿題等学習履歴の共有
保護者も学習情報の閲
覧が可能



図書館・学習教室

全国の学校への普及のため、
できるだけ簡素で軽快に運用可能な環境デザインで構築
自治体のセキュリティポリシーや通信インフラに柔軟に対応